

## 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング

### 志紀小学校区（議事概要）

開催日時：平成21年9月15日（火）午後7時30分～9時

開催場所：志紀コミュニティセンター 2階 集会室

参加者数：42名（男性25名、女性17名）

市出席者：田中市長、原副市長、阪口病院事業管理者、野村水道事業管理者、中原教育長

配布資料：

- ① 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング資料（パワーポイント内容）
- ② タウンミーティングでのご意見への対応状況について（平成20年度）
- ③ 志紀小学校区地域レポート
- ④ 市政運営方針（平成21年度）
- ⑤ がんばれ八尾応援寄附金案内チラシ
- ⑥ 路上喫煙防止に関するチラシ
- ⑦ 住宅用火災警報器設置に関するチラシ
- ⑧ 救急車の適正利用等に関するチラシ

1. コミュニティ推進スタッフ（司会）から昨年度のタウンミーティングの状況、地域レポート説明、地域での活動状況等の紹介

2. 市長から市政運営、次期総合計画の構成等についての説明：パワーポイント（配布資料①）

3. 意見交換

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 （平成21年10月現在）
① 志紀プレイロット広場の整備について ○ 志紀プレイロット広場の整備を早急に行って	○ 志紀プレイロット広場については、大阪府・八	○ 大阪府が府営志紀住宅敷地内に設置したプレ

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
<p>欲しいです。</p>	<p>尾市・地元の方々と協議を行い、今後どのようにしていくのか検討していきたいと思います。</p>	<p>イロット広場については、地元の維持管理等のもと、市が使用許可を得ています。今後、市として、広場が広く住民に有効活用されるよう、地元の総意を確認させていただいた上で、大阪府とも協議し、適切な方策を検討していきたいと考えます。</p>
<p>② 志紀コミュニティセンターへのエレベータ設置について</p> <p>○ 志紀コミュニティセンターにエレベータを設置して欲しいです。</p>	<p>○ 昨年よりエレベータの設置要望についてはお伺いしておりますが、建物の耐震化も必要であり、耐震化と併せてエレベータ設置を検討していきます。</p>	<p>○ コミュニティセンターはコミュニティ活動や生涯学習の拠点施設であり、施設のバリアフリー化は大変重要な取り組みと認識しております。</p> <p>志紀コミュニティセンターについては、建物の耐震化を早急に進めるとともに、エレベータ設置も含めた施設のバリアフリー化についても検討していきたいと考えております。</p>
<p>③ ふれあいの森の整備について</p> <p>○ ふれあいの森の剪定など維持管理を市が手伝っていただけませんか。</p>	<p>○ ふれあいの森については、早急に現場と協議を行い、地域の方々とできることについて考えていきたいと思います。</p>	<p>○ ご意見をいただき、剪定等を実施しました。今後は、地域と協働しながら維持管理に努めてまいります。</p>
<p>④ 一人暮らし高齢者への対応について</p> <p>○ 一人暮らし高齢者の方々から、緊急時が不安といった相談をよく受けますが、日々の生活に對</p>	<p>○ 一人暮らし高齢者への対応については、地域包括支援センターをこれまでの直営1箇所、委託</p>	<p>○ 概ね65歳以上の1人暮らし高齢者で、病弱または寝たきりの状態にある人などを対象と</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
<p>する不安を解消できるような対応策はないでしょうか。</p>	<p>5箇所を直営1箇所、委託9箇所に拡大し、高齢者の方々に身近となるような体制を整備させていただいております。火災報知機を65才以上の独居の高齢者の住宅に設置させていただくことについても、地域の見守りを兼ねた取り組みとして行っていきます。緊急通報サービスも有料ですが登録していただきますようお願いいたします。</p>	<p>する「緊急通報システム事業」があります。これは、急病や火災等の緊急時に、緊急ボタンまたはペンダント（子機）を押すと、市が委託する事業者よりの電話にて本人の状況を確認し、必要に応じて申請時に登録いただいております協力員に連絡するとともに、救急等の出動要請を行ったり、救助員を派遣するものです。なお、利用いただく場合は、所得に応じて費用負担が発生いたします。</p> <p>また、今年度において委託型の地域包括支援センターを5カ所から9カ所に増設しており、不安に感じられることがございましたら、地域の身近な高齢者総合相談窓口として開設しておりますので、お気軽にご相談いただければと考えております。</p> <p>○ 平成21年11月20日から翌年2月28日までに給付申請のあった満65歳以上のひとり暮らし高齢者の住宅に対し、受付、審査、実態調査等を経て、給付の適否を決定し、その審査結果を給付対象者へ通知した後、無償給付（1個）いたします。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
<p>⑤ 志紀小学校の定員などについて</p> <p>○ 志紀小学校の児童数が1,200人を超えるマンモス校となっているが何とかありませんか。</p>	<p>○ 志紀小学校の現状については認識をしております。小中学校の適正規模のあり方については一昨年より検討をはじめ、昨年度から審議会に格上げさせていただき、まもなく答申が出てくることになっています。給食についても大変だと聞いており、今年度の補正予算で調理器具の改善を提案させていただきました。</p>	<p>○ 小・中学校については平成20年に「小中学校適正規模等審議会」を立ち上げ、今後の児童生徒数の推移や傾向、課題等を含めて検討を進めているところです。審議会ではよりよい教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するために、市立小・中学校の学校規模等の適正化についての基本的な考え方、および適正化の方策等について平成22年7月に提言をいただく予定です。</p>
<p>⑥ 歩道・道路などの整備について</p> <p>○ 小学校周辺の歩道、平野川の堤防道路の安全対策、小学校北側水路の根本的な改善などの整備を行って欲しいです。</p>	<p>○ まちづくりに関わることなどについては、地域のみなさんでご議論いただき、早期にわがまち推進計画を策定していただきたく思います。</p>	<p>○ 小学校周辺の歩道については、今年度通学路の調査を行う予定であり、その中で安全対策を検討していきたいと考えております。平野川の堤防道路については、大阪府とともに八尾市内の下流側から、順次整備を行う予定です。</p>
<p>⑦ 信号機の設置について</p> <p>○ 近鉄バス志紀車庫前に信号機を設置していただきたいです。</p>	<p>○ 信号機を設置するのは大阪府ですが、府内各市から信号設置の要望が多く、八尾市に信号が新規で設置されるのも年間1～2箇所が現実です。まちづくりの予算などを使うことで信号を設置できる方策がないかも検討していきます。</p>	<p>○ ご要望の信号機設置については、大阪府公安委員会の所管事項となり、八尾警察署を窓口として要望することになります。今後、地域の総意として信号機設置に向けてご要望される場合は、八尾市の担当課までご相談いただ</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
	<p>また、信号設置が困難でも他の対策として、例えば、停止線や交差点マークを引いたり、横断歩道を設置するなどの安全対策も考えていきたいと思ひます。</p>	<p>ければ協力させていただきます。 なお、信号機設置以外の交通安全対策についても担当課までご相談いただければ可能な範囲で対応させていただきます。</p>
<p>⑧ 公園の管理について</p> <p>○ 公園の管理について、破損などの迷惑行為が起る前に事前対策等の応援・協力をお願いしたいです。</p>	<p>○ 事前の対策を施すことにより使い勝手が悪くなることもありますので、担当課と協議をしながら考えていきたいと思ひます。</p>	<p>○ 事前対策として、公園の巡回を行いながら学校・八尾警察等への協力依頼をお願いしている所です。</p>
<p>⑨ 婦人会の活動について</p> <p>○ 婦人会の活動などを行っていますが、次の世代へのバトンタッチがなかなかうまくいかず、衰退傾向にあります。八尾市全体ではどのようになっていますか。また、どうすればよいか、よい知恵があれば教えていただきたいです。</p>	<p>○ 町会も同じで加入率が落ちてきています。単体の団体では活動が困難と思われるので、地域全体で支える仕組みづくりができればと考えています。地域にはコミュニティ推進スタッフを配置していますのでコーディネーター役として活用してほしいと思ひます。青年団等との連携も考えられてははいかがでしょうか。</p>	<p>○ 婦人会や町会等への加入率が減少傾向にあるというご意見はよくお聞きしております。この現象に歯止めをかけるためには、それぞれの組織の活動が魅力と活力あるものとなる必要不可欠であると考えておりますが、市としましても、それぞれの組織の必要性等の啓発に努めていきたいと考えております。</p>
<p>⑩ 自主活動について</p> <p>○ コーラスグループを運営していますが、市政だよりで紹介をしていただきメンバーも増え、参加者の範囲も広がりました。現在、新しい八尾の合唱曲もつくり歌っています。</p>	<p>○ 婦人会とのコラボレーションなども面白いのではないのでしょうか。相互に力を合わせていただいて、地域力を高めていただきたいと思ひます。マッチングや紹介についてもコミュニティ推進スタッフにも相談をしていただいてもよ</p>	<p>○ 市民に親しまれ、興味を持って読んでいただける市政だよりにするためには、市政だよりへの市民の参画、とりわけ紙面への登場は欠くことができないことと認識しております。 市政だよりの編集に際しましては、市民・</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
	いのではないかと思います。	地域の協力を得ながら、密着した取材をさせていただき、表紙や特集記事、写真ニュースに登場していただいております。 今後とも、市民に密着した情報を取り上げた紙面づくりに努めてまいります。
<p>⑪ 町会について</p> <p>○ 町会に入ってもらえないことに対する、八尾市の取り組みはどうなっていますか。</p> <p>○ 八尾市が町会に入らなくてもよいと言っているようなことも聞き及んでいますが。</p>	<p>○ 町会に入らない人が増えていることは認識しています。本市では自治振興委員の協力を得て市政だよりやごみ袋を配布していただいています。一方では、これらを配ることでコミュニケーションを図り、町会に入っていただくという取り組みにもならないかとも考えています。</p> <p>○ 基本的に町会に入っていただくように説明するよう職員には言っておきます。説明の方法等についても職員と議論していきます。</p>	<p>○ 町会加入世帯及び町会加入率は年々減少傾向にありますが、安全で安心な住みよいまちづくりにとりまして、隣近所とのつながりを広げ深めることは重要な要素であり、町会への加入はその第一歩となるものと考えています。町会加入世帯の増加を図るため、市といたしましても、八尾市自治振興委員会と連携しながら様々な施策を講じているところですが、町会に加入することの意義を認識し、町会に加入していただける方々が少しでも増えるよう今後とも努力してまいります。</p> <p>八尾市では八尾市自治振興委員会と連携して、町会に加入していただくよう呼びかけていますが、あくまで町会は地域住民の合意に基づく任意団体ですので、当人の意思に反して強制的に加入させることはできませんが、何らかの理由で町会からの脱退を希望されて</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
		いる方からのご相談に対しましては、町会加入継続のお願いをしているところです。
<p>⑫ ラウンドテーブルについて</p> <p>○ 東山本で行われている、ラウンドテーブルを志紀地区で月に1回開催できないでしょうか。</p>	<p>○ 東山本の「まちづくりラウンドテーブル」や久宝寺の「なんでも言わん会」など、地域の方々が自主的に集まる会合が開催されています。そのような場でまちづくりの議論を行っていただき、わがまち推進計画を作り上げていただきたいと思います。</p>	<p>○ 八尾市内では、地域の方々が自主的に集まり、ラウンドテーブル的発想での話し合いの場があります。そのような場が市内の各地域に広がり、少しでも増えるよう今後とも支援してまいりたいと考えています。</p>
<p>⑬ 下水道整備について</p> <p>○ 下水道整備について、弓削地区の下水道はあと2・3年で完成すると聞いていますが、道が民有地であれば地権者の承諾がなければ下水道が通らないと聞いています。</p>	<p>(土木部長)</p> <p>○ 下水道整備については、道が民有地の場合については、原則として、地域で承諾をとっていただいております。しかし、承諾の取得が困難な場合など、状況に応じて八尾市も協力させていただき、承諾がそろえば整備を進めています。</p>	<p>○ 現在公表しております整備計画では、お問い合わせの地域については、概ね、平成22年度までに、工事に着手する予定となっておりますが、完成にはさらに、1～2年の期間がかかります。</p> <p>なお、私道の整備については、「公共下水道施設設置承諾」を頂く事が必要であり、申請制の採用など、効率的に承諾書の取得作業をおこなっておりますが、ご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。</p>
<p>⑭ インフルエンザ対策について</p> <p>○ インフルエンザ対策について教えてください。</p>	<p>○ 対策指針を策定したところに発生したこともあり、指針が十分機能し、感染拡大が防げたも</p>	<p>○ 平成20年12月に「新型インフルエンザ対策庁内検討委員会」を設置し、新型インフル</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
	<p>のと考えています。なお、国の扱いが変わりましたが、本市では対策委員会で引き続き検討を続けています。市の対策はしっかり出来ていますが、今後も、国や保健所、大阪府とも連携して対応に努めてまいります。</p>	<p>エンザ情報の早期把握・初動体制の確立など市民の健康を守るための指針を検討し、平成21年4月に「新型インフルエンザ市内対策指針」を策定し、これに基づき対応を行ってまいりました。</p> <p>今後とも国・大阪府とも連携し、市民の方々に必要な情報を的確かつ迅速に提供できるよう努めてまいります。</p>
<p>⑮ 子育て支援について</p> <p>○ 子育て支援（幼保の一元化、保育所待機児童問題）について教えてください。</p>	<p>○ 幼保の一元化については、マニフェストにも掲げさせていただいており、あり方について現在検討中です。小中学校適正規模審議会・児童福祉審議会・幼稚園審議会で一斉に議論をしています。保育所待機児童の問題については、平成23年4月までに増員が図られる予定です。</p>	<p>○ 保育所待機児童の問題に対して、これまで公立保育所の民営化や民間保育所の整備等により保育所入所枠の拡大に取り組んでおり、完全な解消には至っていないものの、一定の効果が表れています。現状において、低年齢児への対応や年度途中での入所希望者への対応が特に求められており、きめ細かな対応が必要であることから、現在、児童福祉審議会に諮問し、ご議論いただいているところであります。今後はこの審議会の答申に基づき、適切に対応してまいります。</p> <p>また、この審議会において、保護者のニーズが多様化している現状を鑑み、その対応策の一つとして幼保一元化施設の検討についても</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
		<p>ご議論いただいております。審議の中で、認定こども園制度の導入も視野に入れ、施設整備の検討が必要とする一方で、ソフト面での幼保連携の重要性についても意見が出されていることから、幼稚園部門とも連携強化を図りながら、子どもにとって最善の利益を図れるような幼保一元化のあり方について検討を進めてまいります。</p>
<p>⑩ 学力向上について</p> <p>○ 学力向上策など（放課後児童室、学校図書館の夜間開放）について教えてください。</p>	<p>○ 放課後児童室については、小学校1～3年生を対象に実施していますが、本年度はモデル的にいくつかの学校で、対象を4年生までに広げ、来年度は全校に拡大する予定です。また、放課後児童室の整備と同時に学校への支援も行っています。学校図書館の夜間・休日開放など、学校図書館の有効活用方策についても検討していきたいと考えています。また、龍華コミュニティセンターの建替えと共に、第4番目の地域図書館の整備を行う予定です。</p>	<p>○ 学校図書館の夜間開放については、学校図書館の管理、受付業務、学校施設の施錠等、多くの問題があり、それにかかる人件費や施設整備などの予算も必要であることから、現時点では実施困難です。</p> <p>○ 学力向上を図るため、昨年度より「まなび舎キッズ」を実施しており、元教員や地域の大学生等が小学校区内の小学生を対象に算数、国語、宿題について指導しています。</p> <p>現在放課後子ども教室を実施していただいている地区の内、10地区でまなび舎キッズを実施しており、未実施の地区につきましても今後の実施に向けて、協力依頼を行ってま</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
<p>⑰ 一人暮らし高齢者の見守りについて</p> <p>○ 一人暮らし高齢者の問題について、緊急通報等だけでは高齢者に対する見守りは行き届かないと思います。何か対策はできないでしょうか。</p>	<p>○ 一人暮らし高齢者の問題について、すべての事象についてクリアすることは困難だと思います。はざまの対応として地域の方々が地域のネットワークを活用し、声かけなどの連携を行っていただければと思います。</p>	<p>います。</p> <p>○ 市内の各地域では民生委員児童委員連絡協議会による1人暮らし高齢者等の見守り活動が行われています。具体的な事業としましては、緊急通報システム事業と、地域の身近な高齢者総合相談窓口として地域包括支援センター事業があります。</p> <p>○ 地域包括支援センターは、市役所に基幹型が1つある他、今年度において市内各所に委託型のものを5カ所から9カ所に拡大して、地域の身近な高齢者総合相談窓口として開設しております。</p> <p>○ 地域で高齢者を見守るため関係各機関との連携を図るなど、その見守りネットワーク体制を構築していきたいと考えております。</p>
<p>⑱ 生活困窮者対策について</p> <p>○ 生活困窮者に対して、家電リサイクル事業等、市で何か対策はできないでしょうか。</p>	<p>○ 生活困窮者に対して、家電リサイクル事業等の新たな取組みとしては検討していませんが、生活保護までには至らない生活困窮者に対して、今年度、家賃補助制度の議案を提案しておりま</p>	<p>○ 生活保護を受給されている世帯に対し、家電リサイクル事業への支援の取組みは行っておりませんが、地上デジタルテレビ放送への切換えにあたり、国（総務省）においてテレビ</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
	す。	<p>チューナーの無償給付等の支援を行っており、市としても周知や手続きの支援等を行っているところです。</p> <p>○ 10月2日より、住宅を喪失又は喪失するおそれのある離職者に対して一定の要件のもと、住宅手当として賃貸住宅の家賃を代理納付の方法により支給しております。現時点では、平成22年3月までの期間限定事業です。</p>
<p>⑱ 認知症の方の支援について</p> <p>○ 認知症の方の支援について、金銭管理が一番困難な状況です。社会福祉協議会が行っている後見人事業もありますが、時間や法の制限があり利用しにくい状況です。何か八尾市独自の事業を展開できないでしょうか。</p>	<p>○ 社会福祉協議会とも連携をしていただきたく思います。法の制約もあり、なかなか難しい課題であります。</p>	<p>○ 社会福祉協議会では、高齢や障害などにより、判断能力にハンディキャップがある方で福祉サービスの利用や金銭管理を自分で行うことが困難な方に対し「日常生活自立支援事業」を実施しております。その内容は福祉サービスなど利用援助、金銭管理サービス、書類等預かりサービスなどです。</p> <p>なお、この事業を利用するには、制度に対して概ね理解があり、利用意思があり、契約締結の判断能力があることが必要となっています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年10月現在)
		<p>○ 判断能力がない方については、法的に成年後見人制度をご利用いただくこととなり、親族不在で相当の理由がある方に限り、本市が成年後見人選定の手続を行うこととなります。</p>